



# かわら版あんず

第 45 号

発行責任者 福地 季子  
〒317-0056 日立市白銀町 2-17-1  
TEL. 0294-21-4150

## 夏祭り

### —東日本大震災の年に—

7月10日(日)に恒例の夏祭りが行われました。今年3月11日の東日本大震災により例年使用していた会瀬青少年の家が使用不可となり開催が危ぶまれました。色々な問題はあるものの実施することの意義を話し合い、かつ上諏訪山荘に会場が確保できましたので行うことに決まりました。

山荘へ向かう道は細く対向車に気遣いながらの山道でしたが、上諏訪山荘は山の中にどっしりとたたずみ、見上げる空はどこまでも澄み渡り、森林浴を感じさせてくれました。

まずは、清い流れの川の中にスイカを冷やし、みんなで協力しながらバーベキューの下ごしらえや火おこしをし、開会時には一斉に料理に取り組むことができました。

参加者はおしゃべりしながら、バーベキュー、おにぎり、そうめんを作ります。ここそこで、いい匂いが漂い始め、広場ではテーブルを囲み、早速手作り料理に舌鼓です。賑やかな笑い声の中、写真をとったり、川遊びをしたり、国際交流そのものです。ゲームや歌が始まり、中でもスイカ割りでは大盛り上がり。各国の言葉の声援が山に響き渡ります。後片付けの分別も整然と済ませることができました。

暑い日の熱い料理、熱い声援、そして熱い思い出とともに、震災の年の夏祭りが無事に終了となりました。

金岡 けい子



火おこし  
&料理中



料理  
&食事



じゃんけんゲーム



川遊び



すいか割り&すいか



## フレンドリーあんず記念事業

グループとして国際交流活動を始めて昨年25周年、“フレンドリーあんず”という名称で独立した団体となって来年10周年になる事を記念してテーマソング（大久保和朗検討委員長）、オリジナルTシャツ（今野美千子、大西笙子、渡辺富美子、田子森利恵担当）が進行中。両方とも近々完成予定。

### ゴチャッペ市

4月29日（金）塙山交流センターにて塙山ゴチャッペ市が開催されました。フレンドリーあんずも参加し、日用品の販売、タンドリーチキン、ビビンバ、ちらし寿司弁当等を、販売しました。また、福地会長が、ラオス、カンボジアで仕入れて来たクラフト品も販売し、予想外の利益を得ることができました。会員の皆様からのたくさんの日用品をだしていただき、お赤飯の差し入れや8人のお手伝いの方もありがとうございました。

又、来年も参加したくおもいますのでよろしくお願ひします。

加藤 洋子



### ボランティアグループ交流会（日立市ボランティアグループ連絡会主催）

恒例のボランティアグループ交流会が8月31日（水）に福祉プラザで開催されました。室内では、ボランティアグループの発表会、飲みもの、ポップコーン、かき氷、弁当、パン、ケーキ、クッキーの販売、オリジナル作品は、無料でお持ち帰り出来ます。

自分達で育てた鶏の卵、陶器、衣料品等の販売。あんずは、会員の持ち寄ったタオル、酒、洗剤、バック、靴、人形、のり、その他、珍しい物多数、手製のお弁当は赤飯とキンピラ、あつという間に売り切れでした。

最後に行われた抽選会では沢山の景品は、皆様の元へ、あんずの会員も2人当たりました。テントを畳んで、暑い夏のお祭りは、終わりました。来年もお楽しみに。

大西 笙子



### ET（食べ語る）会活動報告

お惣菜教室を「ET（イーティ）会」と改称し、日本語教室らしく、ふだん着の料理を楽しむと同時に、日常会話に磨きをかけ、大いに交流を図る事を目的に活動をしています。

今年度は3・11大震災の影響でスタートが遅れましたが、8月に「そうめんアラカルト」と称して「ごちそうめん」を作りました。献立はそうめんにあび、きゅうり、トマトをサラダ風に添え、蒸し鶏、厚焼き卵を加え、5種類の薬味を好みで味わう豪華なそうめんになりました。外国人生徒も、感嘆と驚きの声を挙げ、家へ帰ったら早速そうめんを作ると言っていました。ET会は10月23日りんご狩り、スキ焼、手巻きすし等をやる予定です。皆さん一緒にクッキングを楽しみましょう！



昨年の  
りんご狩り  
&バーベキュー

安藤 勝

### 東日本大震災チャリティコンサート（「茨城アジア教育基金」を支える会主催）

9月3日「茨城アジア教育基金」を支える会主催の東日本大震災チャリティコンサート「あなたの思いを届けよう」に参加しました。会場は小美玉市、緑豊かな四季文化館「みの〜れ」。

オープニングは地元小美玉市の和太鼓創作集団“みのり太鼓”の出演でした。子供から高校生ぐらいの若さ一杯の力強い演奏でした。次いで那珂市出身の長須与佳さんの薩摩琵琶と尺八演奏へと一。舞台は一転して、当会の福地さんの生けられた秋草がライトにうかびあがり、「祇園精舎の鐘の声…」の唱と琵琶の音が、一気に私達を震災を受けた多くの人への鎮魂の世界へと引き込んでいきました。また尺八は愁いを持つ楽器と思い込んでいた私にとって、多彩な音色はおどろきでした。最後に尺八の演奏で「上を向いて歩こう」を全員で歌いました。

台風にも拘らず会場は満席の状態、ロビーにはラオスの子供達から日本への励ましの絵が飾られ「あの子供たちが一」と目を見張る思いでした。ハンディクラフト店も盛況でした。コンサートの収益金は、三陸の移動図書館活動に支援するという事です。また長須さんも「昨夜三陸から帰ってきました」とのことで、演奏者も被災地もこの私達も絆という文字の如く、目に見えない糸で繋がっている事を実感しました。



出会った人との温かさを胸に雨の中無事帰途につきました、関係者のみなさま、参加した方、ありがとうございました。

小塚 宏子

### 平成23年度 国際交流・協力ネットワーク会議に参加して

8月30日、水戸の茨城県開発公社ビルにおいて、平成23年度の国際・協力ネットワーク会議が開かれました。県内各市町村より135名の参加者があり、活発な意見交換がなされました。

午前の部は、「国際交流の無限の可能性」と題して日本国際交流センターの毛受(めんじゅ)敏浩氏の講演がありました。その中で、世界には土人間と風人間がいて、土人間だけでは停滞してしまうし、風人間が入ることで活性化される、そしてその橋渡し役を私たちがしていくことが重要であるという話がありました。また、今後の日本の人口問題を考えるにあたって、移民という問題について一人一人が深く考えていかなければならないと話していました。

午後の部は第1分科会「民間国際・交流協力団体ネットワーク会議」に参加しました。各市町村の交流協会やボランティア団体の方々から、各地区の取り組みや課題等について話を伺うことができました。皆さんが生き生きと話されているのを聞いて、刺激を受けることができ、今後の活動に生かしていければと思いました。

黒澤 たい子

### -----外国人のための防災マップについて-----

日立国際交流協議会は 主な事業として日本語教師養成講座、日本語教師レベルアップ講座 国際平和講演会、国際交流の広場、外国人の生活健康相談、フレンドシップキルト展など開催して参りましたが、今年は 講演会に変えて 外国人により暮らしやすい日立市を目指して、“外国人のための防災マップ” 作りに取り組んでいます。企画会では資料をもとに検討を重ねているところです。気がついたことやご意見等ありましたら 反町、福地までお寄せください。

福地 季子

### 日本語教室の今／日本語を教える

田辺誠一

昨年末から、日本語を外国の人達に教え始めて約一年になります。実際は「教える」のではなく、「教えさせて頂く」あるいは、「勉強させて頂く」のが実情です。生徒の人達と一緒にあって、皆で前に進む。先生も生徒も、後押ししたり、されたりして前に進んでいます。話は変わりますが、私には2人の孫がいて、一時期、毎日のように、寝る前に本を読んで聞かせていました。最初は「少し面倒だ」、「せっかく聞かせてやっているのに、ありがたがっていない」、とと思っていましたが、だんだん、私の話を「聞いてくれる」人がいる、それも、「喜んで、楽しみにして」くれている人がいる、そのことが嬉しくなり、「感謝をして」、楽しんで、そして、勉強して、読み聞かせるようになりました。今、日本語を教えていて、まったく同じ気持ちです。「私のつたない講義を真面目に、興味を持って、聞いてくれる人たちがいる」そう思いながら、毎回、感謝をしながら、生徒さん達に向かっている日々です。

## 私の故郷

李麗

私の故郷は中国の三国志の赤壁の戦いで有名な赤壁市で、大都市の武漢の近です。

赤壁は、レッドクリフの映画の題材になった三国志で「赤壁の戦い」の舞台となった所です。赤壁の観光地には赤壁山石刻、南屏山拜風台、金鸞山鳳雛庵、赤壁陳列館などがあります。

武漢は華中地区における中心都市となっている。武漢三鎮といわれる武昌・漢陽・漢口が合併して市を構成している。武漢は、長江と漢水の合流地点にあり、交通の要衝として古くから栄えたため、幾度も戦場となった歴史を持ちます。3500年の歴史を有する歴史文化の都市として、自然と人文の観光資源は極めて豊富です。武漢から長江に沿って上がれば三峡や神農架などの風景名勝区に行けます。

一番の観光スポットは江南三大名楼のひとつに数えられる「黄鶴楼」で、1700年以上の歴史を持ち、武漢市街や長江大橋を一望できます。

唐朝の大詩人李白がここで「黄鶴楼中吹玉笛、江城五月落梅花」という漢詩を作ったので古く武漢は江城とも呼ばれていました。現在、武漢は湖北省の省都である。人口は910万人で、総面積は8494平方キロメートルである。

武漢のお土産は武漢豆皮、武漢四季美湯包、武漢談炎記水餃、武漢熱干面、武昌魚、宜昌紅茶、武漢臭豆腐、武漢鴨頸などがあります。

三国志に興味のある方は、レッドクリフの映画を見て下さい。また、観光や土産や料理に興味のある方は、ホームページを調べて下さい。ぜひ一度、私の故郷に来てみてください。



赤壁



赤壁陳列館



周瑜



黄鶴楼



武漢市内



東湖

### あしあと



#### ※ 総会

- ・フレンドリーあんず 5/15
- ・日立市ボランティアグループ連絡会 5/25
- ・日立国際交流協議会 5/30
- ・「茨城アジア教育基金」を支える会 6/4
- \*フレンドリーあんず夏祭り 7/10
- \*ET会 (ごちそうそうめん) 8/20
- \*茨城県国際交流ネットワーク会議 8/30
- \*日立市ボランティアグループ連絡会交流会 8/31
- \*生け花クラブ 4/27, 5/18, 6/8, 7/14, 9/14
- \*東日本大震災支援コンサート 9/3
- \*日立市男女共同参画をすすめるつどい 10/1

### お知らせと今後の予定

- ・女性センター祭り…運営協力 (女性センター) 10/15, 16
- ・ひたち国際文化祭り…屋台村、民族文化紹介、いけばな展示 いけばな体験、日本語意見発表に参加 (シビックセンター) 11/12
- ・フレンドリーあんず年忘れ会 (会瀬交流センター) 12/11

### 編集後記

大震災の影響でいろいろなことが遅れ県や市の行事も重なり 忙しい上半期となりました。それにも増して フレンドリーあんずの皆さんが 元気に活動している姿を見て頂けたら嬉しいです。

カラーでご覧になりたい方は、下記“フレンドリーあんずホームページ”を参照下さい。  
<http://www.net1.jway.ne.jp/friendlyanzu/>